



《笑顔でチャレンジ!》

学校だより

上越市立下黒川小学校

第 15号 (2月号)

平成31年2月22日発行

<http://www.shimokuro.jorne.ed.jp/>



『楽しかったスキー教室！ 上達したよ！』

校長 岩下 伸子

2月5日(火)、安塚キューピットバレイで3～6年生の『スキー教室』を実施しました。

3年生は初めてのスキー教室。6年生は4回目のスキー教室。

また、毎年、親子でスキーに行く家庭、おうちではスキーに行かない家庭と様々ですが、子どもたちは、自分の経験や力量に合わせ、「初めてだけど、リフトに乗って、転ばずに滑れるようになりたい!」「パラレルができるようになりたい!」「去年よりも上手になりたい!」などと、めあてをもって、『スキー教室』に参加しました。

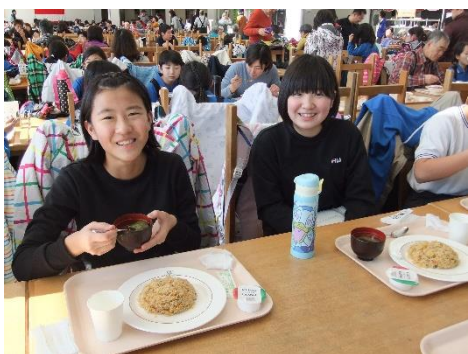
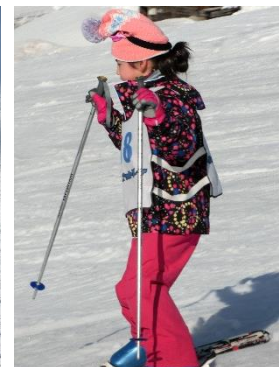
柿崎スポーツクラブの皆様や保護者ボランティアの皆様、CSの皆様、総勢17名の皆様から指導者としてご協力いただきました。ありがとうございました。

大勢の皆様から丁寧に指導いただき(中にはマンツーマンで指導していただいた子も多かったです)、その上、天候にも恵まれ、本当に楽しく充実した『スキー教室』になりました。(45名の児童に対し、教員含め27名の大人が引率・指導。本当にありがとうございました。)

思う存分『スキー教室』を楽しんだ子どもたちは、『楽しかった～!』『上手になった!』『また行きたい!』と、疲れを残しながらも、笑顔で帰ってきました。

「スキーの上達」は、「スキーに慣れること」だそうです。今シーズン中に、ご家族で、もう一度スキーを楽しんでいただけるとありがたいです。きっと、もっともっと上達しますね。

新学習指導要領解説体育編「体育科改訂の趣旨及び要点」の中で、《自然との関わりの深い雪遊び、氷上遊び、スキー、スケート、水辺活動などの指導については、学校や地域の実態に応じて積極的に行う》とあります。下黒川小学校では、保護者、地域の皆様のご協力のおかげで、安全にスキー授業を実施することが可能です。ありがとうございます。感謝申し上げます。



カレー・牛丼・チャーハンから好きな物を選んだランチ！滑った後、指導者の皆様や友達みんなで食べるお昼は最高！とても美味しかったです。

【4年生・5年生の学年便りより抜粋（4年生:ジャーナルから、5年生:お礼の手紙から）】

ゴンドラで一番高いところから滑ってくるのが一番楽しかったです。くねくね曲がるのが難しかったけど、後から上手にできました！（4年生 瀧田阿由知さん）

とても楽しかったです。特にスピードを出して滑ってくるところです。ジェットコースターのようにとても楽しかったです。そして、このスキーで初めてのゴンドラに乗ったのも楽しかったです。昼食のチャーハンもパラパラしていて美味しかったです。（4年生 湯本倅丞さん）

昨日のスキー教室でのご指導ありがとうございました。わたしは、家族でよくスキーに行きますが、今回のスキー教室でもっと上手になった気がします。松崎さんのご指導がとても分かりやすかったからだと思います。スキーがもっと好きになりました。本当にありがとうございました。（5年生 上野瑠莉さん）

《 節分集会 》

2月1日(金)、お昼休みに節分集会を行いました。各学年の代表が「追い出したい鬼」を読み上げ、鬼の口の中に投げ込みました。その後、鬼に扮した運営委員会児童により、クイズがありました(鬼ごっこも計画していましたが、インフルエンザ罹患者がまだいましたので、鬼ごっこは中止にしました)。低学年には6年生の年男年女が豆をまき、中学年には5年生の年男年女が豆をまき、高学年には職員の年男年女が豆をまきました。学校訪問カウンセラーの本間先生からも豆をまいていただきました。「心の鬼」を追い出し、元気に明るく1年が過ごせるようになるといいですね。豆を食べたからといって、「心の鬼」がすぐ追い出せるとは、子どもたちも考えてはいないようです。努力をしないといけないと思っているようです。

保護者の皆様、どうぞ、子どもたちの「追い出したい心の鬼」について、一緒に考え、励ましていただけるとありがたいです。



《 移行学級・ブリッジスクール 》

保育園から小学校へスムーズに移行できるように、2月15日(金)に移行学級・体験入学・保護者説明会を行いました。新1年生のために、現1年生がゲームなどを準備し、迎えました。現1年生はお兄さんお姉さんとして、新1年生のお世話をしていました。立派でした。

保護者説明会では、入学にあたっての事務的な説明の後、県教委主催の「家庭教育講座」を活用し、アイスブレイク、ワークショップ等の活動をしていただきました。ワークショップでは「『おはようございます』『こんにちは』などの挨拶、『ありがとう』『ごめんなさい』等の思いやりの言葉をお子さんが自然と発することができるようになるために、親としてどんなかわりや働きかけをするとよいとおもいますか?」という題で話し合っていました。和やかな雰囲気の中、お互いの意見に共感しながらワークショップを進めていっしょに、【保護者同士が顔見知りになって互いに何でも話せるような人間関係をつくる。望ましい人間関係を築くには親の関わり方が大切であることを理解する】というねらいが十分達成されていました。ありがとうございました。

小学校から中学校へスムーズに移行できるように、2月20日(水)にはブリッジスクールがありました。柿崎区3小学校の6年生が柿崎中学校に行き、中学校生活、学習、部活などについて中学1年生から説明を聞き、体験授業(国語・社会・美術)を受けました。6年生の子どもたちはドキドキしながらも、中学校生活に希望を抱き、参加していました。体験授業も楽しかったようです。保護者の皆様は学校説明会に参加し、終了後、カバンや体操着などを購入されたようです。卒業式までのカウントダウンをしている6年生。今後、小学校生活のまとめをした後、3月20日(水)が卒業式、4月8日(月)が中学校入学式です。卒業まで後わずかですね。



《 福祉の集い 》



2月21日(木)、『よねやまの里』の職員の方をお招きし、《福祉の集い》を行いました。学校運営協議会委員の皆様も参加してくださいました。

各学年の子どもたちが、アルミ缶活動、VS(ボランティアサービス)活動、『よねやまの里』の皆様との交流活動などの1年間の活動のまとめを大きな声で堂々と発表していました。活動からの学びや気づきを発表し、来年度もがんばると誓っていました。全ての発表の後、アルミ缶活動の収益金で購入した車椅子3台を『よねやまの里』の方に贈呈しました。その後、各ご家庭からご寄付していただいたタオルと5年生が作ったお米をお渡ししました。よねやまの里の水澤様がお礼の言葉とともに車椅子の活用についてお話をしてくださいました。5年生は「6年生のようにがんばり、アルミ缶活動の伝統を引き継いでいきます」と力強く誓っていました。また、6年生は「伝統を引き継ぎ、活動を続けていってください」とまとめていました。

今年で28年目を迎えた《アルミ缶活動》

地域の皆様、保護者の皆様、そしてPTA生活部の皆様からご協力いただいている《アルミ缶活動》。皆様方のご協力のおかげで活動を継続することができます。感謝申し上げます。

また、アルミ缶をつぶす活動には、よねやまの里の職員の皆様からも大勢参加していただき、ご協力いただいております。感謝申し上げます。よねやまの里の皆様が一生懸命にアルミ缶をつぶしてくださるので、子どもたちも負けられないようにとさらに張り切ってつぶします。暑い日も風が強い日も、一生懸命がんばり、活動していました。今年で28年目の活動、寄贈した車椅子は昨年度までで69台だそうです。



児童数減、家庭数減の中、収益金も減少しました。昨年度は4台の車椅子を寄贈できましたが、今年度は3台。回収用のビニル袋代も結構な出費となるため、来年度は、回収用ビニル袋をもう少し安価なものに換えたいと考えています。少し薄くなり、回収に際し、ご迷惑をお掛けするかもしれませんが、よろしく願いいたします。また、子どもたちの活動のためにも収益金を活用させていただきたいと考えます。何とぞご理解のほど、よろしく願いいたします。

学校適正配置に当たっての今後の対応について「学校説明会」

住民基本台帳人口を基に将来の児童数を推計し、今後、5年以内に複式学級が発生する学校について、教育委員会が主体となり、校区内の地元町内会や保護者に対して、まずは当該校を取り巻く状況の説明を行うこととする。

上越市では、上記の対応方針の下、市内の当該校を回り、12月中に、説明会を開きました。保護者の皆様、地域の皆様もご承知のとおり、当校は年々児童数が減少し、将来的には複式学級発生可能性があります(平成34年度：2022年度に複式学級の発生が見込まれています)。

そのため、12月7日(金)、金管引継ぎ式の後、ランチルームにて保護者説明会が開かれました。たくさんの保護者の皆様からご出席いただきました。ありがとうございました。

この問題は、学校だけ、保護者だけでは、考えきれない問題です。今後、学校運営協議会でも考えていきます。地域の皆様からも関心をもっていただき、是非、一緒に考えていただけるとありがたいです。学校ができること、地域ができること、市当局が考えること、県が考えること、様々かと思いますが、皆様のお知恵をお借りできるとありがたいです。

転入生が増え、児童数も増え、家庭数も増え、学校や地域が活性化していくと良いですね。

何か良い情報がありましたら学校までお知らせください。よろしく願いいたします。

連絡先 TEL536-2467 担当：教頭

平成31年度以降児童数見込み(H30.5.1現在)							
学番	38						
学校名	下黒川小						
学年	1	2	3	4	5	6	計
31年度	17	5	18	9	15	11	75
32年度	4	17	5	18	9	15	68
33年度	11	4	17	5	18	9	64
34年度	5	11	4	17	5	18	60
35年度	7	5	11	4	17	5	49
36年度	11	7	5	11	4	17	55

上記は、市教委からの、H30年5月1日現在の資料です。現在、新1年生は、1名転入し、計18名の予定です(妹さん弟さんもいらっしやるので喜んでるところです)。児童が増えることはとても嬉しいことです。